

		関西医科大 I A II B III C													
		2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	予想		
数学 B	数列	52 等差・等比数列							○1	等差					
		53 いろいろな数列			○1										
		54 数学的帰納法													
		55 漸化式					○1								
		56 確率と漸化式													
	57 数列の応用	○1													
	ベクトル	58 成分									○1				
		59 内積													
		60 平面ベクトルと図形							◎2		◎4		△		
		61 ベクトル方程式													
		62 空間座標・図形													
		63 空間ベクトルの内積				○1									
	64 空間ベクトルと図形								◎2			○1	△		
	65 空間ベクトル方程式														
	数学 III	関数と極限	66 分数・無理関数												
67 数列の極限				○1	◎3						○1				
68 漸化式と極限													◎2		
69 無限級数									○1	◎4		◎2		△	
70 関数の極限								○1	○1						
微分		71 微分係数・導関数													
		72 曲線の接線・法線							◎4		◎3			△	
		73 関数の増減・凹凸	◎4		◎4	◎4	◎4	◎4		○1		◎3		△	
		74 Mm								◎3					
		75 方・不等式への応用													
		76 速度・加速度													
積分		77 積分の計算								◎3		◎3			
		78 定積分で表された関数		◎4											
		79 定積分とMm													
		80 定積分と等式・不等式													
		81 定積分と数列													
		82 区分求積法	○1				○1								
		83 面積	◎4	◎2無	◎4	◎4		◎4	◎4		◎3			△	
	84 体積														
85 曲線の長さ															
86 微分方程式															
数学 C	行列	87 行列の計算			○1	◎3						◎2			
		88 逆行列									◎2		△		
		89 行列のn乗	◎2	◎3					◎2		◎2		△		
		90 点の移動・回転					○1回	◎3移動		◎4			△		
	式と曲線	91 放物線													
		92 楕円													
		93 双曲線													
		94 2次曲線と直線													
		95 媒介変数表示													
		96 極座標と極方程式													
確率分布	97 条件付き確率と乗法定理														
	98 二項分布														
		2015予想													
		数Iは方程式・不等式と三角比の平面図形への応用であろう													
		数Aは確率の計算・期待値が頻出である													
		数IIは三角関数・指数対数であろう													
		数Bはベクトルであろう													
		数IIIは接戦法線と関数の増減・凹凸が頻出である													
		数Cは行列の計算・逆行列・n乗であろう													